

STAGE+を楽しむ(112)(HP 収載)
—ジルヴェスター・コンサート 1978—

1. 始めに

前報(111)に引き続き、STAGE+のカラヤンのジルヴェスター・コンサート 1978 の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、カラヤンのジルヴェスター・コンサート 1978 の演奏を選びました。

カラヤンのジルヴェスター・コンサート 1978

ベルリン・フィル

収録日: 1978 年 12 月 31 日

カラヤンは大晦日恒例のベルリン・フィルのジルヴェスター・コンサートに 1958 年から何度も出演していますが、1978 年はとりわけポピュラーな名曲たちを選曲したプログラムを組みました。オペラの序曲や間奏曲からドラマティックなナンバーで構成された組曲まで、どれも親しみやすく、耳馴染みのよい人気曲ばかりです。煌めくような響きに身を委ねて、会場の雰囲気心ゆくまでご堪能ください。

演奏:

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

指揮:

ヘルベルト・フォン・カラヤン

曲目:

ジュゼッペ・ヴェルディ 《運命の力》序曲

ジョルジュ・ビゼー 《アルルの女》第 2 組曲 (エルネスト・ギロー編・抜粋)

フランツ・リスト ハンガリー狂詩曲 第 2 番嬰ハ短調 (フランツ・ドップラー編)

エクトル・ベルリオーズ 劇的物語《ファウストの劫罰》よりハンガリー行進曲

ピエトロ・マスカーニ 歌劇《友人フリッツ》より間奏曲

Franz von Suppe 歌劇《軽騎兵》より序曲



3. 試聴の経過

前回に引き続き、スピーカーアキュライザーの位置を変更し、スピーカーアキュライザーからのバイワイアリングケーブルにケーブルチューナーを装着し、ルーター→スイッチングハブ→PCの2本のLANケーブルにLANアキュライザーを使用しています。さらに、スイッチングハブに光城精工の仮想アース Crstal EpLを接続し、ルーターに自作の仮想アースを接続しています。

ベルリン・フィルのジルヴェスター・コンサートが、1978のような年代から行われていることは知りませんでした。演奏曲目は、ジルヴェスター・コンサートらしくポピュラーなもので気楽に聴くことができます。

映像から見たところ、カラヤンの指揮のスタイルは、晩年と変わるところがないように見受けられます。

かなり古い収録ですが、スピーカーアキュライザーの位置の変更、バイワイアリングケーブルへのケーブルチューナーの装着、2個のLANアキュライザーの使用、スイッチングハブへの Crstal EpLの適用などの効果で、音質的には予想外にフレッシュで、カラヤンの演奏が蘇ってきた印象です。



4. まとめ

LAN アクライザーと Crstal EpL の効果により、古い収録ですが、予想外にフレッシュな音になっています。

以上